

## 令和4年度（2022年度）第6回三者懇談会議事要旨（吹田市立岸部保育園）

- 1 開催日時 令和4年12月10日（土）午後6時～午後7時
- 2 開催場所 岸部保育園 遊戯室ほか（保護者8名、あおば福祉会の常任理事及び主任予定者はZoomにて参加）
- 3 出席者 岸部保育園父母の会会長、その他保護者1名  
社会福祉法人あおば福祉会（合同保育職員9名（園長予定者、主任予定者2名、保育士5名、調理員）  
吹田市児童部職員（児童部次長（子育て政策室長）、保育幼稚園室長、子育て政策室参事、岸部保育園長、子育て政策室主幹、岸部保育園長代理、子育て政策室主査、岸部保育園保育教諭）
- 4 議題
  - 1 1月からの合同保育について
  - 2 合同保育の報告
  - 3 アンケート回答、決定事項等、引継ぎ状況の報告
  - 4 質疑応答
- 5 議事要旨

### 1 開会

吹田市： ただいまから第6回三者懇談会を開会いたします。  
開会に当たりまして、児童部次長から御挨拶申し上げます。

児童部次長： 今回の三者懇談会では、来年1月から新たに合同保育に参加していただく、あおば福祉会職員の方の御紹介や、合同保育での引継ぎに係る進捗状況などをお話させていただきます。  
来年4月の移管に向けて、少しでも円滑に引継ぎができますよう、更に努めてまいりますので、保護者の皆様並びにあおば福祉会の皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

吹田市： 次に保育幼稚園室長から御挨拶申し上げます。

保育幼稚園室長： 昨今、教育・保育を取り巻く環境としましては、他の自治体でのバス車内の児童の置き去り事案や、園内での児童虐待事案等、安心安全な教育・保育の提供において、様々な問題が提起されております。

本市の公立施設におきましても他人事ではなく、安心安全な教育・保育の提供に当たり、公立園の園長会や、園内での会議を通じて、無断欠席時の連絡体制や、子供の人権問題などについて改めて周知し、確認を徹底したところです。

保護者様が安心して子供を預けられるよう、来年3月までの公立園での運営時に限らず、来年4月の民営化以降におきましても、保護者の皆様からの意見もしっ

かりとお伺いしながら、園と保育幼稚園室、子育て政策室とで力を合わせて取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

吹田市： 次に、資料の確認をさせていただきます。

(資料の確認)

## 2 1月からの合同保育について

吹田市： 令和5年1月から、あおば福祉会の職員の方3名に加えて、新たに7名の職員の方に合同保育に参加していただく予定であり、この後、あおば福祉会から御紹介をお願いしております。

御紹介に際して、初めに、常任理事の福井様から御挨拶をいただきます。

あおば福祉会： 令和4年4月から12月まで、3名による引継ぎを終えようとしています。いよいよ各クラス等の引継ぎが来年1月から始まります。

この1月から3月までの3か月間は、子どもたち、保護者の皆様との関係づくりにおいて、とても大切な期間だと認識しております。

今日の三者懇談会を通して、子どもたちにとってよりよい保育の追求をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

吹田市： 次に合同保育の内容について、岸部保育園長から説明させていただきます。参考資料1「令和5年1月からの合同保育体制等(案)」を御覧ください。

吹田市： (岸部保育園長) 来年1月から、担任予定者の先生方に、各クラスにそれぞれ入っていただき、現在の担任とともに毎日の保育をしていきます。生活や遊びを通して、まずは子供たちと信頼関係を築いていただきたいと思います。

また、現在の担任からは、子供たちの育ちや4月からの保育で大切にしてきたこと、また、担任の思いや願いなどをお伝えして引継ぎを行います。

当番保育にも入っていただいて、全クラスの子供たちと関わる中で、子供の名前や様子も知っていただき、仲良くなっていきたいと思います。保護者の皆様との顔合わせの機会にもなりますので、ぜひお気軽に声をかけていただけたらと思います。

吹田市： 本日はZoomでの参加も含めて、あおば福祉会から、常任理事の福井様、園長予定者の中村様、主任予定者の酒井様、保育士代表の小澤様、また1月から合同保育に来ていただく先生方に御参加いただいておりますので、それぞれの先生方のクラス配置等も含めて、合同保育体制の御説明と御挨拶、自己紹介をいただきます。

あおば福祉会： (中村園長予定者) 資料1の補足説明をさせていただきます。

令和4年12月まで、酒井が主任予定者、小澤が保育士代表としていましたが、1月からは酒井が主任兼クラス担任、小澤が全体把握の専任主任保育士という位置付けで入らせていただきます。そういった点で、資料には主任保育士2名と書か

せていただいています。

法人として、保護者の方に安心していただける体制になるよう考えて決めさせていただきました。

それでは、クラス担任一人ずつから自己紹介させていただきます。

あおば福祉会：（酒井主任予定者）令和5年4月から、5歳児クラスの担任となる予定の酒井清香と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今、主に幼児クラスに入っており、少しずつ4歳児の子どもたちとも関係ができて始めているところで、その子どもたちの担任を持てることをすごくうれしく思っています。

子どもたちは次に年長児になることですので期待を膨らませています。生活発表会という大きな行事もありますので、それらを丁寧に見ていきたいと思っています。

どのクラスの職員もですが、今入るクラスだけでなく、次のクラスのことも見据えながら保育の引継ぎを丁寧に行いたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（上田保育士）令和5年4月から、4歳児クラスの担任となる予定の上田絃子と申します。よろしくお願いいたします。

まずは、保護者の方や子どもたちとの関係をつくっていきながら、今、保育で大事にされていることを引継いで頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（上甲保育士）令和5年4月から、3歳児クラスの担任となる予定の上甲宏美と申します。よろしくお願いいたします。

私も、体を動かして子どもたちと元気いっぱい遊ぶのが大好きなので、まずは環境を知りながら、子どもたちと保護者の方々とともに関係を築き、毎日が楽しいと思えるような子どもたちの保育園生活を大切に、今まで学んできた色々なことも生かしながら、楽しく過ごしていけたらと思います。

よろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（鈴木保育士）令和5年4月から、2歳児クラスの担任となる予定の鈴木梨々恵です。

これから子どもたちと関係を築きながら、子どもたちが安心して過ごせる保育を、保護者の方は安心して保育園に預けて仕事に行けるということを大事にしながら、保育をしていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（弓取保育士）令和5年4月から、1歳児クラスの担任となる予定の弓取咲月と申します。よろしくお願いいたします。

私はピアノを弾くことが好きなので、子どもたちとたくさん歌を歌っていきたいと思っています。子どもたちといっぱい遊んで、保護者の方とも関係づくりをしたいと思っております。

よろしくお願いします。

あおば福祉会：（山崎保育士）令和5年4月から、0歳児クラスの担任となる予定の山崎さやかと申します。よろしくお願いします。

今の子どもたちの姿を大事に、皆さんとともに子育てをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（吉川栄養士）令和5年4月から、給食室で勤務予定の吉川広美です。

まずは、岸部保育園の給食室の先生方から、給食業務についてしっかりと学んでいきたいと思っております。これから3か月間は、子どもたちといっぱいお話して、おいしい給食づくりができるように努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（小澤主任予定者）令和5年4月から、主任となる予定の小澤裕子です。

今日は会場に行くことができません、申し訳ありません。

私は合同保育で、令和4年4月から乳児クラスに入らせていただいたのですが、令和4年11月末からは夕方の時間などに幼児クラスにも入らせていただいております。引き続き幼児クラスの子どもたちとも仲良くなって、保護者の方々ともたくさんお話ができればと思っています。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

あおば福祉会： 本日、看護師予定者の高木照世がどうしても都合がつかず欠席となりました。

保育園や病院での勤務経験もあり、子どもがとても好きな方なので、私たちも安心して一緒に働けると思っています。顔合わせは来年1月になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

本日、御参加できなかった保護者の皆様にも、職員のことを知っていただきたいので、合同保育日より等で自己紹介を載せたいと思っております。1月から10名という、たくさんの職員が入らせていただきますので、皆さんにお顔を覚えてもらい、子どもたちや保護者の方と一緒に、楽しく3か月を過ごしていきたいと思っております。そして開園を迎えることができたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 3 合同保育の報告

吹田市： 前回の三者懇談会からの合同保育の進捗状況の報告について、初めに、岸部保育園保育教諭から報告させていただきます。

吹田市：（岸部保育園保育教諭）引き続き0・1・2歳の乳児クラスには小澤先生に入っ

ていただき、3・4・5歳の幼児クラスには酒井先生に入っております。

10月の運動会に向けては、取り組みの内容によって、日替わりで各クラスに入りました。運動会当日も子供についていただき、道具の出し入れなどをして、一緒に子供たちの成長を感じていただきました。

また、遠足や行事、日々の保育の中で、各クラスの年齢に合わせて関わりながら子供たちの姿を丁寧に見ていただいています。日によっては、小澤先生が幼児クラス、酒井先生が乳児クラスに入っていただくこともありました。

これからの保育も連携して、子供たちの日々の姿を共有しながら進めていきたいと思います。

吹田市：（岸部保育園長）今後の予定のところ、少し補足させていただきます。

0歳児から4歳児クラスに関しまして、保護者の方と担任予定者の先生、現在の担任の三者で個人懇談を行っていく予定にしています。

園日よりお知らせをさせていただきますが、時間を取っていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

それから職員と子供たちが3月にお別れになることについては、子供たちが不安にならないように、時期を見て少しずつ丁寧に慎重に伝えていこうと思っています。御協力をよろしくお願いいたします。

吹田市： 続いて、あおば福祉会から報告をお願いします。

あおば福祉会：（中村園長予定者）合同保育について、ひと月ごとに写真をつけた合同保育だよりを出させていただいています。その中でこういった内容を引継いでいるということをお伝えさせていただいています。

岸部保育園とあおば福祉会の保育は、本当に同じ行事が多いと思っています。コロナ禍で、前のようにできない行事もありますが、思いは一緒だと考えて進めています。そういった思いも含めて引継ぎをさせていただいております。

あと、地域の育児教室もされており、保育園が地域の中での居場所の一つであるということはすごく大事なことですし、なくしてはいけないと思っています。そういったことも大事に引き継いでいきたいと思っています。

先ほど、1月以降に引継ぎの面談をするという話がありました。運営が吹田市からあおば福祉会に変わり、住所や連絡先など紙面の書類は引継ぐことができませんので、保護者の方に書いていただいて、それを基に一緒に確認させていただく時間を持ちたいと思っています。

少し通常の面談より長くなると思いますが、大事な時間だと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

あおば福祉会：（酒井主任予定者）11月、12月と、本当にいろんな行事がありまして焼き芋やお店屋さんごっこ、お餅つきなど子どもたちが楽しめる行事がたくさんあり、一緒に参加させていただきました。コロナ禍ですが、お店屋さんごっこは、幼児の子たちがお店屋さんになって、乳児の友達とやりとりしている姿を見られてすごくよかったと思っています。

地域回りもさせていただき、公民館や近くの公園も案内していただき、様子も教えていただきました。

保育参観では、5歳の子どもたちが、運動会で鉄馬に取り組みましたが、運動会の行事が終わったら、それでおしまいということではなくて、ずっと保育は続いています。保育参観では、運動会でやった、大きな山に登りたいという気持ちがずっ

と続いていて、その成功する姿など、いろいろな技を鉄馬で見せる姿がありました。すぐくつながりのある保育です。

子どもたちもやりたい思いがずっと続いて、それを実現できたという思いが感じられる保育はすごく勉強になり、私たちもそういったことを大事にしていきたいと思いました。

あおば福祉会：（小澤主任予定者）運動会が終わって、この間の合同保育は、焼き芋、お店屋さん、お餅つきなど、いろいろな行事がありました。

中でも、お店屋さんごっこでは、2歳児のあひる組の子どもたちが朝からとても楽しみにしていて、お店屋さんごっこが始まるまでは、部屋で自分たちが作ったドーナツでドーナツ屋さんごっこをしていました。

期待がどんどんふくらんでいき、お兄ちゃん、お姉ちゃんが待つお店屋さんに行きました。お店屋さんに行ったら、そう組、きりん組に「たこ焼き屋さんはこっちだよ」、「お金はあるのかな」、「ボール投げは4回投げられるよ」と優しく誘導してもらって、どの子もうれしそうでした。

お兄ちゃん、お姉ちゃんとの楽しかった経験があったからこそ、昨日はつくってきた製作物を全部使って、ジュース屋さんやカレー屋さん、お子様ランチ、お弁当など、クラスでお店屋さんごっこをして、より楽しい経験になっていると感じました。子どもたちのうれしそうな様子を見て、来年度もぜひできたらいいなと思いました。

あと、運動会で3歳児のこぶた組が三輪車の取り組みをしていましたが、こぶた組の子どもたちは、「上手に三輪車に乗れるようになったからどうぞ」と、きれいに三輪車を拭いて2歳の子どもたちに渡していました。3歳児の子どもたちが乗っている姿を、2歳の子どもたちは憧れのまなざしで見っていたので、2歳の子どもたちにとってはまさかその三輪車を渡してもらえると置いていなかった様子で、そのサプライズがすごくうれしそうでした。早速練習して、夕方には乗ることができて大喜びでした。このように、初めと終わりを大切にすることは、これからも大事にしたいと思いました。

あと、この間、育児教室にも参加させていただきました。その中で、参加されたお母さんのいろいろな悩みやお話をお聞きして、子育てについて一緒に考えられる環境や、孤立しないようにつながれる人や場所の大切さを改めて感じました。

残り3か月となり、新たな職員を迎えて、一人一人のお子さんのこと、岸部保育園のことをしっかり引継いでいきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

#### 4 アンケート回答、決定事項等、引継ぎ状況の報告

吹田市： 前回の三者懇談会開催後、参加者の方を中心にアンケートを実施させていただきました。お忙しいところ、御協力をいただき、ありがとうございます。

吹田市・あおば福祉会からの回答内容につきましては参考資料 2 のとおりですが、多くは、今後の変更点について心配の声をいただいていると考えております。基本的には公立と変わらぬ形で引継ぎをお願いさせていただいておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大によりまして、いろいろな状況の変化があり、その対

応が必要な部分も生じております。また、変更点につきましては、前回の三者懇談会などで提案していただいておりますので、詳細は後程説明させていただきます。

また、決定過程が曖昧ではないかという声もいただいておりますので、これから3か月の合同保育を進める中で、変更事項や決定事項についても随時報告させていただく形で、進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

吹田市： 次に、参考資料3「岸部保育園移管に係る決定事項及び変更事項」を御覧ください。

参考資料3の内容になりますが、三者懇談会を経て決定した事項として給食費があります。現行の主食費800円、副食費4,500円から、主食費1,500円、副食費4,500円に変更する旨、既に三者懇談会で報告させていただいております。また、あおば福祉会の献立に基づいて、給食提供を実施していただく形になっています。

次に写真販売についての提案をいただき、決定させていただきました。インターネット上で写真を販売し、行事ではカメラマンに入っていた場合、その費用は無料ですが、カメラマンが撮った写真については、割高にはなりますが、その写真を選ぶことも可能です。また、保護者の方に一斉メールを配信することも可能です。

次に午睡用の布団について、説明させていただいておりますとおり、移管後に入園する園児については、各自で布団を持ってきていただきます。在園児については、既に園の備品がありますので、そちらを継続的に使用していただくか、新たに持ってきていただくかの選択式になります。布団の管理については現状と同じ形になります。

決定した事項についてですが、物価変動等の状況があり、またICTの関係の社会状況の変化などもあります。そういった点について、公立でも運用変更していくこともありますが、今回、あおば福祉会で円滑な運営を考えて御提案いただいたものと思いますので、以上の決定事項につきましては御理解をいただきたいと思っております。

次に、移管に際しての変更事項です。登降園管理システム(HOICT)を導入していますが、現在のシステムは市独自のネットワークの中で構築したシステムであり、あおば福祉会へ引継ぐに当たって費用面など、同じ商品で構築することが難しいので、移管後の新たなシステムをあおば福祉会で探していただいております。

保護者の皆様には、1年での変更となり御面倒おかけすることになって大変申し訳ございませんが、御理解の程、お願いいたします。

次に、口座引き落としについて、給食費や延長保育料等は、直接園に支払っていただきます。口座振替依頼書の提出につきましては、後日、説明させていただく予定です。保育料につきましては、引き続き、吹田市からの引き落としになるので変更はありません。

修繕について、令和5年1月から簡易な形での実施を予定しています。トイレや園庭の水はけに問題がありますので、改修を予定しております。また保育室に雨漏り等があり、近日中に対応を完了する予定です。雨漏りで壁紙も汚れていますので、そちらについても合わせて修繕の予定です。

最後になりますが、前回の三者懇談会で御意見をいただいた事務所の前の給食の展示ボックスにつきましては、子供が見にくいとの指摘もありましたので、見やすくなる方法を検討させていただきます。職員用の下足箱の扉の不具合については、微調整して使用しています。

令和5年3月に予定している次回の三者懇談会では、これまで、いろいろな保育内容の変更事項等を比較表でまとめてお配りさせていただいたものをまとめて、配付させていただく予定ですのでよろしくお願いいたします。

あおば福祉会： 補足説明として、あと3か月半で開園となりますので、保護者の方にお伝えすることは早めにお伝えしていきたいと思っております。こういうことをお伝えさせていただきますよということは父母の会の方に御相談をしながら、皆様にお伝えしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

あと1点、やはり職員体制のことが御心配なのかなと思っております。今回は来年1月から入る職員を御紹介させていただくことができました。

岸部保育園で働いている先生方についてですが、4月から合同保育に入って、子どもたちのこと、保護者の皆様、岸部保育園のことが大好きな先生が、本当にたくさんいらっしゃると思っています。そういった中で、引き続いて残って下さる先生方も多くいらっしゃいます。民営化により、人ががらっと変わってしまったら、子どもたちも保護者の方も本当に辛いところですが、そういった状況をつくり出さないよう吹田市の皆様と一緒に、来年度の職員体制を整えられたと思っています。

そして、法人としても民営化1年目ということで、子どもたち一人一人としっかりと関わり、知って理解し、保護者の方ともたくさんお話していきたいと思っております。

今、岸部保育園では正規職員が19名ですが、更に増やして22名を整えることができつつあります。

そういったことを法人として考えて、4月を迎えていきたいと思っております。

## 5 質疑応答

吹田市： それでは、御意見や御質問、御要望があればお受けいたします。

保護者： 今後の引継ぎ体制について、保護者と新しく入ってくださる先生との顔合わせの場をすごく丁寧に考えてくださって、ありがたいなと思っています。

来年1月から新しい先生が急にたくさん入ることを、子供たちはすんなり受け入れて、すぐ慣れると思いますが、少しでもスムーズに1月をスタートできるように、12月中に子供たちが集まっている場に先生方にちょっと顔を出していただいて、顔合わせの場が持てたら、よりスムーズになるのかなと思い、調整いただきたいと思いました。

あともう1点、これは質問ではありませんが、来年、パートの先生もたくさん残っていただきたいと思っております。今はどなたが残ってくださるか、まだ言えないと思いますが、年度内の三者懇談会の際には、どの先生が残ってくださるのか、あと公立の引継ぎで残ってくださる先生のお名前も教えていただきたいと思っておりますので、御検討をよろしくお願い致します。



あおば福祉会： 子どもたちと職員との顔合わせの場は大事だと思いますので、各施設長にも相談をして、そういった時間をつくれるように、法人でも話し合いたいと思いますので、またお返事したいと思います。

吹田市： 3月での引継ぎ職員などの紹介について、引継ぎ職員は3月の三者懇談会の時には、紹介させていただけると思います。

その他の職員につきましては、三者懇談会の日程以後の保育体制への影響と人事面ということもありますので、時期については検討させていただきます。

早めにお知りになりたいというお気持ちは十分承知しておりますので、その辺りはまたお伝えしていきたいと思います。

保護者： 参考資料3の2番の移管に際しての変更事項等について、移管後のHOICTが変更になることは分かりましたが、4月から新しく変わるのか、3月くらいに新しいシステムでお試し期間を経て、4月から新しくなるのか、どのようになるのか教えていただけますでしょうか。

また、質問ではありませんが、つい最近、保育士による虐待の悲しいニュースがあったので、新しい先生はどんな人かなと心配している保護者もいるのかなと思います。でも今日のお話を聞いていて、すごく保護者や子供たちのことを真剣に考えてくださっていると感じたので、私としては安心して子供を預けられると思いました。

あおば福祉会： ありがとうございます。

HOICTの後に導入するシステムについてですが、お試し期間があったほうがいいでしょうか。そういった点も含めて、相談させていただきながら、業者の方と決めていきたいと思いますので、早い段階でお伝えさせていただきます。

あと、保育士の虐待についてですが、私たちも本当につらい事件だと思っています。すぐに法人の中で共有をして、各施設でもしっかり確認をして、二度とこういうことが起こらないためには、どうしたらいいだろうかと話し合いをしました。

ニュースでも言われていますが、保育士がそこまで追い詰められる状況をつくり出さないということも必要だと思いますが、子どもたちをどう理解していくかが大事だと思います。子どもは、嫌なことを嫌ということが大事だと思います。思ったことをちゃんと言葉にして、表現するのはすごく大事なことで、そういった捉え方を職員の中で共有していきたいと思っています。

例えば、子どもが嫌と言ったとしても、その嫌に何が込められているのだろうという子どもへの理解や、一人一人を大切にすることを皆でしっかりと話し合いながら、一人一人を理解しながらやっていきたいと思っています。

保護者： 子供たちの気持ちに寄り添って保育をしていただけるという期待があり、4月からの移管が楽しみになりました。

先ほどの質問と少し重なりますが、登園管理システムに関して質問したいと思います。移管後の登園管理はどのように行っていくのか教えてほしいです。現在のHOICTに関しては、時間をかけながら段階を踏んで現在に至っているという

経緯があります。4月から切り替わるとなると不備がないか少し心配しています。

HOICTの導入によって、登園の管理をしていた視診表がなくなるのかと  
思っていたのですが、今も残っている状態なので、どの情報を基に登園確認を行っ  
ているのか疑問に思っています。

昨今、登園管理による事件があって、保育園と保護者、双方に責任があることと  
認識しています。これからも共に子供を見守っていくために確認したいと思っ  
ています。

吹田市： HOICTの運用の点を先に説明させていただきます。HOICTに関しては今  
年度導入し、公立としては全園で一緒に導入したのですが、職員もこれまで全くや  
ったことがなかったので、お試し期間を設けさせていただきました。

登降園に関しては、カードを持っていただいて、カードをタッチしていただくこ  
とによって、その情報が園のパソコンに反映されます。これにより実際に登園及び  
降園した時刻が一覧で見られる形になっております。もちろん園児の顔を見なが  
ら出席確認をしています。データも確認しながら登降園を管理している状態  
です。

視診表については、一部、アプリから入力していただいています。コロナの関係  
もあり、細かく入力していただいていたのですが、手書きの部分もあり、そのあたり  
はまだ統一できていないところだと思います。

また、それとは別に緊急時のために、降園時のお迎えに来られる保護者の方のお  
名前などは手書きで記入していただいております。公立ではそういった運用になっ  
ております。

公立でもより良い形を模索していますが、システムも変わりますので、あおば福  
祉会で、運用のしやすさ、保護者の方の使いやすさということを探りながら進めて  
いただければと思っています。

あおば福祉会： 今後、導入するシステムに関しましては、今のHOICTとそれほど大きく  
変わるものではないと思います。保護者の皆さんが使うものなので、そんなに難し  
い使い方があるものではありませんが、使い慣れたものから変わることになるの  
で、どのように段階を踏んでいけばいいかということは考えていきたいと思っ  
ています。

御心配されているように、どのように人数把握をしているのかということは、登  
降園管理システムも使いますが、朝のミーティングで人数確認も必ずしますし、も  
ちろん連絡なしで来ていないお子さんについては、御連絡をさせていただいて、ど  
ういった理由でお休みなのかを確認させていただいています。

機械に頼ってしまうと見落とししてしまうこともあるので、人の目、人の意識も絶  
対大事なことであると思っています。通常の人数確認についても、移動するごとに  
人数はそろっているかという確認はしますし、お散歩に行った時には、行きと帰り  
で、行った先でも人数をこまめに確認して、行方不明になるといったことがないよ  
うに努めていきます。

子どもたちの安全を他の何よりも考えていく、命を大事に守っていくというこ  
とが私たちの一番の役割とっておりますので、そういったリスクマネジメント  
の意識は職員としっかりと確認をして、新年度を始めていきたいと思っておりま

す。

あと、視診表については、今まで残していただいていたしまして、緊急時に必要なものであると思っております。視診表の良さは、担任が見るとすぐに確認ができるし、緊急時もすぐに持ち出しできます。パソコンの中になってしまうと、すぐにプリントアウトして持ち出せるかということ、やはりそうはできないタイミングも絶対に生まれてくると思いますので、視診表は、残していきたいと今は考えております。

## 6 閉会

吹田市： 他に質問はありますか。

Zoomでの参加の方はいかがですか。なければ、本日はこれまでにしたいと思います。

最後にあおば福祉会から何かございますか。

あおば福祉会： 本日はどうもありがとうございました。

来年1月から3月については子どもたちが保育園に来て楽しいという、わくわくとか、どきどきとか、そういったことが継続されるようにしていきたいということ、いくつかの保護者の皆さんのお声を聞かせていただきまして、より安心というところに、もう一つ着目していく必要性があると感じております。

来年1月の保護者会で、もしお時間がありましたら先ほどの登降園管理システムのことであったり、資料の様式の確認であったり、打ち合わせ等もしていただきながら、事前確認をしていくほうがいいのではないかと思います。

また中村園長予定者と、保護者会会長等で協議していただけたらと思っております。本日はどうもありがとうございました。

吹田市： 次回は、令和5年3月18日、土曜日を開催させていただく予定となっております。年度末のお忙しい時期になりますが、御参加いただきますよう、よろしく願いいたします。

それでは本日の三者懇談会を終了させていただきます。